

レベル：初～中級  
領域：「医療」

平成30年度

一般社団法人 日本臨床心理士会 臨床心理講座

## 医療におけるコンサルテーション・リエゾン

**講座の内容：**近年、がん、糖尿病、循環器疾患、腎疾患などさまざまな身体疾患を持つ方への支援を行う臨床心理士が増えています。緩和ケアチームや精神科リエゾンチームへの参加や、身体疾患の治療を行う医療者からのコンサルテーションに応えるなど、クライアントと心理士の1対1のかかわりを越えて、多くの医療スタッフとのかかわりも必要となります。

身体疾患によってさまざまな制限が生じている方への心理的支援をどのように行うか。コンサルテーションで、スタッフからの相談に対して、どのように問題を見立て、どのように応えるか。多くの方が出会う課題といえるでしょう。

この講座では、特に身体疾患を中心とした医療、コンサルテーション・リエゾン活動で心理士が出会う困難や支援の工夫を取り上げたいと考えています。講義だけでなく、参加者によるグループディスカッションを通して、参加された方同士の体験や工夫を共有できるような交流の場となることも期待しています。経験年数は問いませんが、この講座のテーマである、総合病院や身体疾患を主とした臨床経験のある方の積極的なご参加をお願いいたします。

講師：小林 清香（日本臨床心理士会医療保健領域委員会委員）

日時：平成30年9月30日（日）10：30～16：30

場所：文京区本郷2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル2階 当会研修室

参加資格：臨床心理士 定員50名

受講料：社）日本臨床心理士会会員	5,000円
臨床心理士 非会員	8,000円

ポイント：2

申し込み方法：（社）日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。

<受付手順> WEB申込で送信してください。



受付けた旨をメールで返信します。

<手順の説明>



受講料のご入金



「受講票」を送信します。